



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成27年9月29日(火) 第2731回 例会 (本年度第10回)

10月6日(火)	理事会 情報委員会の日 新入会員スピーチ 大川 淳君
10月13日(火)	ゲストスピーチ 警察学校校長 田澤 義彦氏
10月20日(火)	黒豚を楽しむ家族例会
10月27日(火)	地区大会振替休会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/



会長あいさつ

会長/越智茂昭

- 1 荘内日報への広告掲載について
荘内日報では鶴岡市合併 10 周年に際し記念の特別号を企画している。広告掲載の依頼が来たので4クラブ合同で広告を出すことにした。
- 2 東日本大震災被災者支援事業について
空手大会で使用するデジタル時計を3台寄贈することにした。9月20日に石巻市で行われる大会で贈呈する。
- 3 鹿児島西RCの古木圭介君からの寄贈について
ビジターの古木君から焼酎を頂いた。来月の黒豚賞味家族例会でご相伴に預かることにする。

出羽庄内の魅力

出羽庄内地域デザイン代表取締役 小林好雄氏

皆さんこんにちは。今回は庄内の魅力発信というお話をさせていただきますと思います。庄内は魅力に満ち溢れているところだと思いますが大きくは3つだと思います。



1. 豊かな自然

庄内は東に出羽三山、朝日連峰、西に日本海と海と山に囲まれた独特な地域だと思います。四季がはっきりした魅力的な地域です。温泉もあります。やはり一番大きいのは海から遠くないところに鳥海山、月山という2000メートル級の山がそびえ、それが豊かな水或いは肥沃な土を運び自然の恵みをもたらしているのではないかと思います。

2. 自然の恵み

自然を生かす知恵、勤勉な人々の努力の積み重ねというのが庄内にはある。例えば水を活かす治水事

業に一生懸命に取り組まれてきましたし、種を守る文化、在来作物の多さです。それから品種改良では今のいろんな米のルーツになっている亀の尾、庄内柿というふうなものがあります。勿論山や海の旬の幸があります。月山筍、夏になれば民田茄子、だだちゃ豆、冬になればどんがら汁、庄内に来たお客さんはものすごく喜ばれるのではないかと思います。

3. 精神文化

精神文化の中で独自の精神性があると思うのは藩校致道館の存在です。朱子学ではなく徂徠学を教学としているのは彦根藩と庄内藩だけだと聞いています。中でも「個性伸張」「自学自習」。いいところを伸ばし、詰込みではなく、学ぶ楽しさを感じながら勉強するという今の教育の課題に繋がることを江戸時代にやっていたというのは素晴らしいことだと思います。

それから私は庄内の精神性で大事なことは戊辰戦争の敗退ということがあってはならないかと思っています。賊軍という汚名を晴らすために松ヶ岡の開墾事業に旧荘内藩士約3千名が刀を鋤に変えてむかったということですし、西郷隆盛さんが旧藩士にこういう言葉を贈っています。「氣節凌霜天地知」これはどんなに困難な事があっても気概を持って向かえば霜をもしのいで天は見ているということです。また「沈潜の風」という言葉もありますが、私はやはり荘内藩が無念の敗退をしたということが現代の我々の精神性の奥深いところにも非常に宿っているのではないかという気がしています。

私共の会社の案内をさせていただきますが、出羽庄内地域デザインは荘内銀行から広告、サポーター含めて大きな支援を得て成り立っています。設立のコンセプトは3つ、1つは庄内地域のブランド化、2つ目は地域プロデュース会社、3つ目は地域の価

出席報告	会員数	34名
	出席	22名
	出席率	68.75%
	前回回確定出席率	78.13%

RI会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン ■地区ガバナー 酒井 彰

■会長/越智茂昭 ■副会長/木村 節 ■幹事/武田啓之 ■会長エレクト/加藤 亨
■会報委員会/佐藤詩郎・阿部純次・菅原成規

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

値資源を地域の中と外、両方に発信することです。

主な事業は地域情報誌『Cradle』の発刊と着地型の商品の企画販売、地域農産の企画販売ということです。Cradle はゆりかごという意味です。庄内は日本が失いつつあるような非常に大事なものを持っていると思いますので、庄内をひとつのゆりかごに見立てて大事なものを発信していこうというのが趣旨です。2カ月に一回3万5千部発刊しております。このうちの2割の7千部は庄内の外にっています。お陰様でCradleは今年で5周年を迎えております。観光ではCradle 旅行クラブということで着地旅行ならではのとおきの旅を紹介しています。出羽三山ミシュラン三つ星の道ということで丸の内発のバスツアーで女性限定のツアーを行いまして非常に好評でした。心と体を癒す週末旅、金曜の夜に出発して、山伏と一緒に羽黒山五重塔の登るとか宿坊で精進料理を食べる、玉泉寺で座禅をする。翌日は井上農場さん、緑のイスキアさんなどについて料理を味わったり産直めぐりで買物をしたりしました。

最後に申しあげたいのは、今地方創生ということが言われていますがその中で私は観光ということが非常に大事なのではないかと考えています。西の高野山、東の出羽三山を構想として掲げてはどうかと考えています。2020年、東京オリンピックに向けて外国人が訪れると思いますが高野山には非常にそういった方々が訪れているそうです。オリンピックに来た方達は東京、京都だけでは満足しないと思います。その時に東の出羽三山をアピールしたいとします。外国人が求めるもう一つの日本が出羽三山にはあるのではないかと思います。自然崇拜、山岳信仰、即身仏など本当の東北の心の文化というものがあるのです。地方創生のポイントは、私は地域の価値資源、地域の魅力を発信する力を地域自らが持つことではないかと考えていますし、私たちもその一役を担えるようにこれからも努力していけるようにと思っています。

忘れかけていたもう一つの日本、本当のおいしさ豊かさ、そして心静かな時間が庄内にあるのではないかと考えております。ご清聴ありがとうございました。

小林 好雄氏 経歴

昭和 28 年	鶴岡市生まれ
昭和 50 年	荘内銀行入行
平成 7 年	秘書室長
平成 8 年	東京事務所長
平成 12 年	浜町支店長
平成 14 年	酒田中央支店長
平成 17 年	執行役員地域企画部長
平成 18 年	常務執行役員米沢中央支店長
平成 21 年	地域開発本部 理事 庄内価値開発研究会担当
平成 21 年	(株)まちづくり鶴岡 代表取締役社長
平成 22 年	(株)出羽庄内地域デザイン 取締役
平成 22 年	荘内銀行 理事 (現職)
平成 23 年	(株)出羽庄内地域デザイン 代表取締役 (現職)
平成 26 年	(株)まちづくり鶴岡 代表取締役社長 退任

ごあいさつ

鹿児島西 RC 古木 圭介 君

皆さんこんにちは。兄弟盟約 50 周年から 5 カ月も経ち、懐かしく思い出しています。私は鶴岡を何回も訪れていますが、その都度鳥海山と月山に何とかして登りたいと願っていました。今回は鳥海山だけでしたが、富士山よりずっときつい山でした。往復雨に降られながら駐車場まで降りてくるのに 11 時間かかりました。次の月山を楽しみにして来たいと思います。

クラブのことですが、私は姉妹クラブとの担当になりました。海外が 2 つと国内が 1 つ。4 つのクラブで何かできないかということを考えています。また皆さんのお知恵を借りて何かできればと考えていますので今後ともよろしく願います。

委員会報告

出席委員会

◆ゲスト

(株)出羽庄内地域デザイン 代表取締役 小林好雄氏

◆ビジター

鹿児島西 RC 古木圭介君 ご子息ユウスケ様
鶴岡南 RC 恩田次郎君

◆メイクされた方 佐藤久樹君・藤川享胤君

スマイル

樋渡美智子君 センスのある編集で、いつも NHK 文化センターからいただいております。藤沢周平のふるさとを思い出しました。古木さん、50 周年の式典の折は大変ありがとうございました。

真島吉也君 小林さんは地域のまちおこしで活躍なさっている関係で、いつも山王町でお会いしておりますが、この度は楽しいお話をいただきありがとうございました。

加藤一弘君 古木さん親子の来鶴にスマイル致します。今度屋久島(鹿児島)に行く時はよろしく願います。

佐藤孝子君 古木さん遠くからようこそ。小林さんスピーチありがとうございました。

古木圭介君 4 月の兄弟盟約 50 周年のときは大変お世話になり有難うございました。旅の途中で例会出席でラッキーです。鳥海山にも無事登頂できましたのでスマイルします。

武田啓之君 小林さん流れる様なお話しありがとうございました。古木さん遠い所ありがとうございました。

樋渡美智子君 英語弁論入賞おめでとうございます。わが家の息子も 11 年程ウィーンで生活し、日本とちがう習慣考えを身につけてきた様でした。この度のアートフォーラムで白糞社展にご多忙なところ足を運んで下さってありがとうございます。